

とういん じゅしん かんじゃ かぞく だいにんにん かた
当院を受診された患者さんとそのご家族および代理人の方へとういん か き けんきゅう じっし
当院では下記の研究を実施しております。ほんけんきゅう たいしやうしゃ がいとう かのうせい かた じやうほうとう けんきゅうもくてき りやう きぼう ばあい
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、連絡期間内に、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

うけつけばんごう 受付番号	20240225
けんきゅうかだいめい 研究課題名	ハイブリッドE R (hybrid emergency room：外傷診療において必要な“検査”と“治療”を1つの部屋で行える初療室)を活用した救急初期診療が患者のアウトカム (Outcome：結果、成果)に与える影響
とういんけんきゅう せきにんしゃ 当院研究 責任者	さいせいいかいよこはましようぶびやういんきゅうきゅうか せのお さとみ 済生会横浜市東部病院救急科：妹尾 聡美
れんらくきかん 連絡期間	じやうほうなど けんきゅうもくてき りやう きぼう ばあい ねん がつ にち 情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、2030年11月30日までに 下記の問い合わせ先にご連絡ください。
けんきゅう もくてき 研究の 目的と意義	じゅうしやうきゅうきゅうしんりやう ハイブリッド イーアール ちりやうえいきやう ほうこく すく こんかいとういん 重症救急診療におけるHybrid E Rの治療影響は報告が少ないので、今回当院の 特徴であるHybrid E R診療の使用状況 (予後・合併症・時間経過)を調査します。
けんきゅう ほうほう 研究の方法	しんりやうろく え じやうほう どうけいかいせき ハイブリッド イーアール しんりやうこうか しら 診療録から得られる情報を統計解析して、Hybrid E Rの診療効果を調べます。
たいしやうしゃ 対象者	ねん がつ にち ねん がつ にち あいだ 2017年1月1日～2030年11月30日の間 とういん きゅうきゅうがいらい じゅしん かんじゃ に、当院の救急外来を受診された患者さん
りやう 利用する 試料/情報	せいねんがふ ねんれい せいべつ しんだんめい じゅうしやうど アイエスエス インジュリー セベリティー スコア しやうがい 生年月、年齢、性別、診断名・重症度 (I S S：Injury Severity Score・傷害の 重症度スコア)、きやうれき ないふくやく ほうしやせんけんさ ざうしやけん ほうしやせんけんさ じっしじかん けつえき 既往歴、内服薬、放射線検査画像所見、放射線検査実施時間、血液 生化学検査 (乳酸値、ヘモグロビン)、C T (Computed Tomography：コンピューター 断層撮影)、しやうさくさつえい さつえいじかん しゅじゅつしゅるい エスビービー シストリック ブルド プレスレ しゅうしゅくきけつあつ 撮影時間、手術種類、S B P (Systolic Blood Pressure：収縮期血圧)、 エイチアール ハート レイト しんぱくさう ジーエスシー グラスゴー コーマ スケール いしきしやうがい ひやうかぶるい H R (heart rate：心拍数)、G S C (Glasgow Coma Scale：意識障害の評価分類ス ケール)、しゅじゅつじかん しゅつけつりやう ゆけつ うむ じゅつごがっぺいしやう にち にち ない 手術時間、出血量、輸血の有無、術後合併症、30日もしくは90日以内の 死亡、在院日数
けんきゅうそしき 研究組織	とういんたんどくけんきゅう 当院単独研究
しりやう・じやうほう 試料/情報の 院外提供	がいとう 該当なし
けんきゅうしきんげん 研究資金源	けんきゅうしや しひ 研究者の私費
けつ かこうひやう 結果公表	にほんきゅうきゅういがくかい はつびやう きゅうきゅういがく ざっし どうこう よてい 日本救急医学会で発表したのち、救急医学にかかわる雑誌へ投稿を予定しています。
けんきゅうしゅうりやうご しりやう・じやうほう 研究終了後の 試料/情報の 取り扱い	けんきゅうしゅうりやうほうこく び ねん さいしゅう けんきゅうけつ かほうこく び ねん おそ ひ 研究終了報告日から5年または最終の研究結果報告日から3年のいずれか遅い日まで 保管し、匿名加工情報として廃棄します。
といあわせさき 問い合わせ先	よこはましつるみくしもすえよし でんわ 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000 さいせいいかいよこはましようぶびやういん きゅうきゅうか せのお さとみ 済生会横浜市東部病院 救急科/妹尾 聡美